

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	知覧武家屋敷庭園有限責任事業組合
役職	商工観光課観光交流係
氏名	岩崎泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和 2 年 4 月（着任 1 年 8 ヶ月）
主な活動	1. イベント企画・運営 2. 知覧武家屋敷コットンファーム管理

1. 知覧武家屋敷コットンファームの活動

季節は梅雨を迎え、コットンファームも雑草との戦いが本格化してきました。きれいにしたつもりでも数日後には元通りになり愕然としますが和綿が日に日に成長していく様子を見ていると頑張りがわいてきます。3 月から去年ファームで収穫した和綿の種を配りました。多くの方が種をまいてくださり発芽の報告をいただきました。みなさん秋の収穫を楽しみにしてくださっていてとても嬉しく思います。今年はファームでは蓼藍の栽培をお休みしましたが、去年のこぼれ種が成長していたので藍の叩き染めをしました。道具も金づち一つで小さい子供から出来る簡単な草木染です。6 月からは糸紡ぎなどのワークショップが出来るよう場所や道具など準備をしているところです。場所は 8 月まで武家屋敷の三宅邸をお借りします。しばらく使用されていなかったお家で大きなお庭があり草取りや掃除などしているところです。この作業をしている中で思ったことはいつもきれいな武家屋敷が毎日の絶え間ないそれぞれのおもてなし気持ちの積み重ねの歴史で作られているのだということです。目の前の美しい風景は当たり前ではないという事を考えさせられます。

2. その他の活動

今後に向けての計画

まだまだ先行きは不安定ではありますが、少しずつ今後に向けて動きが出始めてきました。秋に向けて観光協会主催の武家屋敷でのおもてなしプランなどの企画をお手伝いさせていただいてます。国際交流のイベントで着物の着付け体験などを盛り込みたいのご提案でしたので、ここは私の得意分野でもあり、何度か武家屋敷での着付け体験イベントも開催していますのでその経験を活かしてイベントを盛り上げていきたいと思っております。そのためというわけではありません

が人に着物を着つけるというのを改めて勉強しようと思い、着付け教室にも通っています。武家屋敷で気軽に着物に親んでもらえるような企画を今後も作っていきたいと思います。

手作りのある生活

あくまき作りに参加させてもらいその美味しさと電気やガスやプラスチック製品のごみの出ないものづくりの在り方にとっても感動しました。その後自分でも竹の皮を拾いに行きロケットストーブを使って見様見真似でおさらも兼ねてもう一度作ってみましたが中々の出来だったと思います。東京から知覧に移住して特に不便だと思う事もなく、逆に手作りするのに必要な材料が季節ごとに身の回りで手に入ったりそれが出来る環境にある事がとても新鮮な毎日です。綿を育てて機織りをしたり、自分で育てた野菜を食べたり、渋柿から柿渋（染料）を作ってみたり、梅を漬けてみたり、味噌を作ったり、竹の皮におにぎりを包んでみたり、摘んできた花を家に飾ったり、生ごみをたい肥にしたり、蜜蝋を精製してエコラップを作ったり、木工をしたり、薪で調理したり…数えたらキリがないほどです。私は今まで季節に沿った自然のものを生活に取り入れることがこれほど生活を豊かにするという事を知りませんでした。そのような経験によりまた仕事や趣味でつながる人間関係とは別の年齢など関係ない価値観の近い仲間が出来ます。都会の生活では得難い経験です。今後グリーンツーリズムを通じて知覧に修学旅行で来た中学生や高校生に私がここに来たからこそ出来る楽しいと思う事、幸せに感じる事を紹介したいと思っています。

